

会報

いまだ青春

編集発行

公益社団法人
萩広域シルバー
人材センター

～生きがいと地域のニーズを結びます～



	監							理	理
	”	”	”	”	”	”	”	事	事
職	藤	大	中	長	長	田	大	井	中
員	村	田	村	谷	岡	中	塚	町	原
一	季	直	京	義	繁	寛	喜	孝	滝
同	志	志	子	明	雄	治	彦	一	雄

令和八年 元旦



新年のご挨拶



萩市長
田中 文夫

新年おめでとうございます。
新春を健やかに迎えることと謹んでお慶び申し上げます。

萩広域シルバー人材センターにおかれましては、昭和61年の設立以来、長年にわたり、会員の皆様方の豊富な知識や経験を生かした活発な事業活動により、高齢者の生きがいづくり、地域社会づくりに大いに貢献いただいております。
また、多様な就業機会の提供や、創意あふれる活動を通じて、高齢者の健康で充実した生活の実現に寄与されるなど、中原理事長をはじめ、職員の皆様や会員の皆様の熱意とご尽力に対し、心から敬意と感謝の意を表するところです。

全国的に、人口減少や少子高齢化が急速に進む中、萩市においても例外ではなく人材不足が大きな課題となっております。しかしながら、かつてない長寿社会を迎えた我が国においては、年齢に関わらず、希望される全ての方が、その豊富な経験と知識を活かし、経済活動や地域社会の担い手として活躍できる社会に向けた環境の整備が図られつつあります。
萩市でも高齢化率が45%と、市民の約半分の

方が65歳以上の高齢者の皆様となっておりますが、高齢者の皆様方におかれましては、いつまでも元気で、萩市の活力ある地域社会を支える大切な存在として、様々な分野でご参加いただき、その意欲と能力を存分に発揮していただきたいと期待しております。

貴センターには、毎年、多くのお仕事に寄せられていと伺っております。これは、まさに会員の皆様方への地域からの信頼と期待の表れであり、誠に心強い限りです。
今後、多くの高齢者の皆様方が貴センターに入会され、会員の皆様方が元気に活躍いただけるよう、萩市といたしましても、引き続き、必要な支援を行ってまいります。

貴センターにおかれましても、高齢者の皆様方が、いつまでも健康で、いきいきと活躍できる「明るく元気で笑顔のある萩」の実現に向け、引き続き、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴センターの今後ますますのご発展とともに、会員の皆様方のご健勝とご多幸に加え、更なるご活躍を祈念いたしまして、新春のご挨拶とさせていただきます。



々な影響が出るとされています。

このような中、高齢者の生きがいのある生活の実現と、地域社会の健全な発展へ寄与するという役割を担うシルバー人材センターに対する期待や要望が、ますます大きくなるものと推測しているところですが、皆さまが培ってこられた豊富な知識や技能を活かし、地域に密着した多様な就業機会を通じて、高齢者の生きがいづくりや健康維持に寄与されている貴センターの役割は、今後ますます重要になっていくものと考えております。

なお、新たな年の令和8年には「あぶの保健室」をコンセプトに「阿武町診療所等複合施設」が、子どもから高齢者まで幅広い世代が集まる施設として開所する予定です。

町内の医療体制の充実、医療及び福祉との連携により、皆さま方の安全安心な生活の充実を図ってまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

結びに、萩広域シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆さま方のご健勝、一層のご活躍を心から祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



理事長
中原 滝雄

明けましておめでとうございます。
会員の皆様方には、健やかに新年をお迎えることと心からお慶び申し上げます。

また、平素は萩広域シルバー人材センターの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、私もセンターは、今年9月に設立40周年を迎えることとなります。振り返りますと昭和61年に萩市、長門市、三隅町の2市1町のエリアによる枠組みでスタートしました。

その後幾多の変遷を経た後、行政における平成の大合併に伴い、平成17年4月に新萩市と阿武町をエリアとした現在のセンターが誕生いたしました。

この間、会員の皆様の活動への真摯な取り組みや、萩市、阿武町をはじめとする関係機関のご指導とご支援、そして地元企業やたくさんの方の皆様の皆様のご愛顧により支えられてまいりました。改めて感謝とお礼を申し上げます。

今、日本社会では、これから人口減少と超高齢化の急速な進展が予想され、人手不足は深刻な問題となっております。

私も萩広域においても、全国平均を大きく上回って過疎化や高齢化が進んでいます。

こうした状況の中、高齢者に就業を通して社会参加の促進と生きがいの充実、ひいては地域社会の福祉の向上等に貢献しているシルバー人

材センターの役割は、ますます重要なものとなっております。

全国シルバー人材センター事業協会では、「新たな仲間づくり計画」として、令和12年度までの6年間で会員純増10万人をめざし、その達成に向けての挑戦がスタートしています。

私もセンターにおいても、山口県シルバー人材センター連合会と連携しながら当センターの掲げる目標が達成できるよう会員拡大の取組を強化しているところです。

特に当センターにおいては、会員の口コミ活動による新人会員の紹介が効果的であることから「会員一人1会員獲得運動」のご協力を引き続きよろしくお願いたします。

公益事業を営む性格上、財政体質としてはどうしても国や地方公共団体からの補助金に頼らざるを得ない実態となっており、会員数の減少はすなわち補助金の減少です。自律的な運営基盤を構築するためにも会員拡大は最重要課題となっております。

一方で、フリーランス新法等の新しい制度や公益法人認定法改正法が施行されるなど、センターを取り巻く環境は年々大きく様変わりをしていきます。

私もセンターとしても、デジタル化の推進や契約方法の見直しなどに迅速かつ的確に対応するため、従業員一同新たな気持ちでこの一年を頑張りたいと思っておりますので、引き続きご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

終わりになりますが、会員の皆様そしてご家族の皆様のご健勝ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



阿武町長
花田 憲彦

明けましておめでとうございます。

会員の皆さま方におかれましては、お健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。
会員の皆さま方には「自主・自立、協働・共助」の理念の下、地域社会の活性化に貢献されておられること、加えて、本町の行政業務につきましても、福祉行政の推進、そして地域社会の支え手として多大なるご貢献を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、昨年を振り返りますと、阿武町は1955年（昭和30年）1月1日に、旧奈古町、福賀村、宇田郷村の1町2村が合併し、節目の70年を経過しましたが、この間、社会情勢の大きな変革の中、本町が今日の発展を遂げることができましたのは、町民の皆さまをはじめ、関係各位並びに、多くの諸先輩方の努力と英知の賜物であり、心から敬意を表し感謝申し上げます。
さて、昨今の社会経済情勢は少子高齢化、産業の空洞化、非正規雇用の増加など、雇用制度の変化、所得格差の拡大、経済成長率の鈍化、自然災害の発生及び復旧・復興、財政健全化の脆弱性等々、厳しい状況にあります。

中でも、全国的には「2025年問題」として団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、労働者不足の深刻化や医療・介護需要の増大と社会保障費の増加、事業継承問題など社会に様

Smile to Smile の登録をお願いします

令和8年度から新たな契約方法への移行に伴い、会員の皆さんへの業務内容の事前明示が義務付けられました。業務のデジタル化推進のため、従来の口頭や紙での明示からスマホ専用アプリ Smile to Smile での明示に切替えを推進しています。

アプリでできることは ①就業情報のお知らせ、②配分金明細の確認、③配分金の内容をダウンロードし印刷、④就業依頼のお知らせ、依頼内容への同意確認等です。

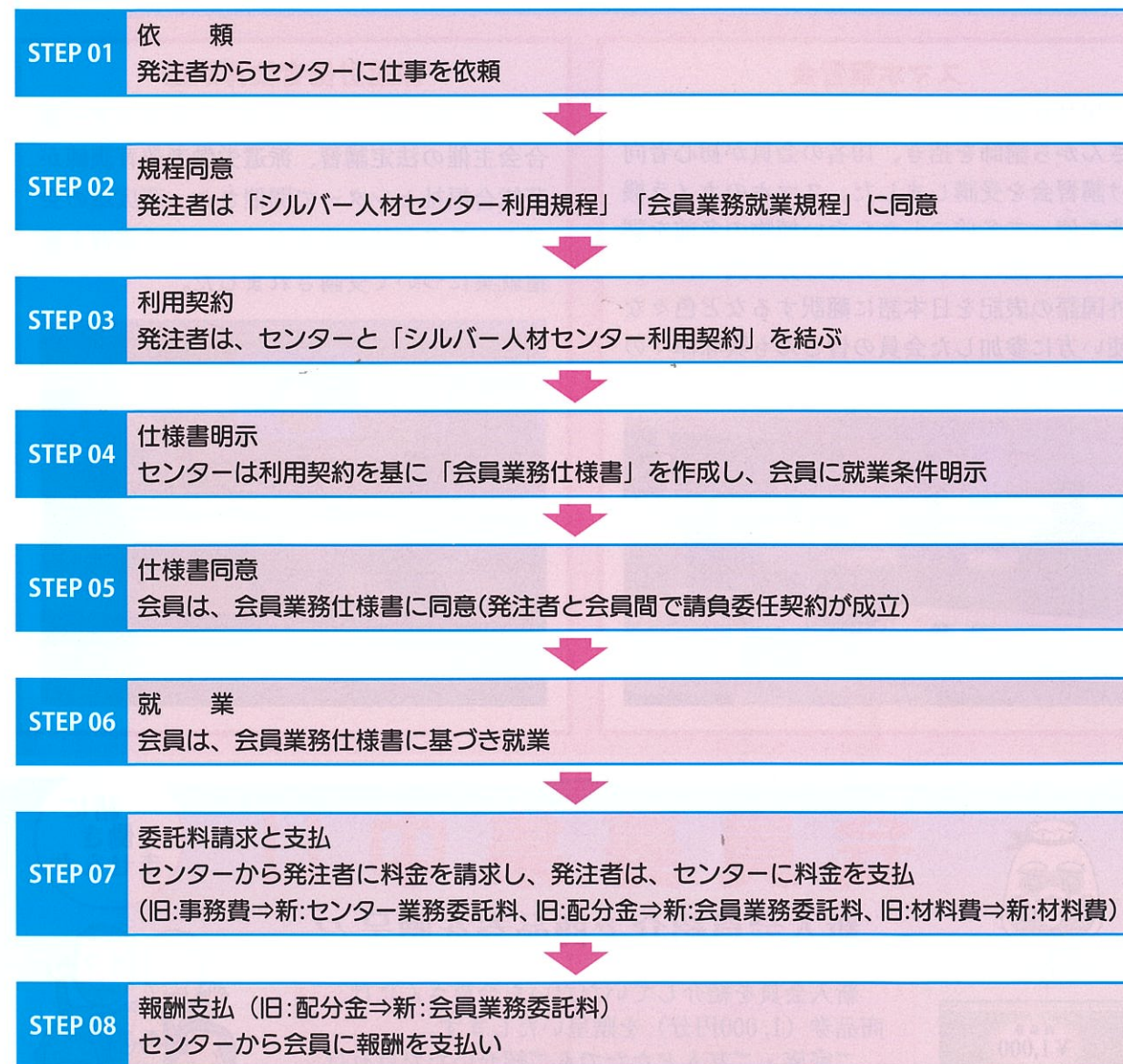
現在の登録率は、20%でまだ8割の方が未登録となっています。

センターでは、登録100%を目指しており、登録方法がわからない方には、萩事務所の職員が直接登録をお手伝いしますので、早めの登録をお願いします。

新規登録をされた方には、萩市・阿武町指定のゴミ袋をお礼に差し上げます。既に登録済みの会員さんにもゴミ袋を進呈しますので、萩事務所へお越しください。

登録支援の申込みは、萩事務所へ事前に連絡をお願いします。

令和8年4月スタート 新たな契約の流れ



新たに制定される「シルバー人材センター利用規程」「会員業務就業規程」は、ホームページに掲載します。会員の皆さんは、必ず新しい規程をご確認ください。

令和7年度の事業運営状況(9月末まで)

会員数は、令和6年度末に434人でしたが、令和7年9月末では418人となり、16人の減、前年度9月末時点と比較しても9人の減となっています。今年度も入会説明会は参加者が少なく低調でしたが、入会者は28人で前年と同数でした。一方で、退会者は昨年同時期に比べ6人増えて44人となっています。退会理由は、病気を理由とされる方が最も多く、加齢・介護など家庭の事情や就業機会の不足を理由とされる方もいらっしゃいます。

会員数の状況 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和7年度	418	415	411	414	415	418
令和6年度	418	414	421	428	427	427
比較	0	1	-10	-14	-12	-9

9月末までの受託事業実績は、契約数が38件の減となっていますが、契約額は前年度比99.9%とほぼ同水準となっています。

受託事業実績 (単位:件数:件, 契約金額:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
7年度	244	217	242	272	220	193	1,388
契約金額	14,389,805	17,756,600	17,520,024	20,420,997	18,675,928	17,367,538	106,130,892
6年度	240	247	222	256	229	232	1,426
契約金額	14,249,744	18,108,264	17,684,792	19,548,473	18,037,625	18,562,318	106,191,216
比較	4	-30	20	16	-9	-39	-38
契約金額	140,061	-351,664	-164,768	872,524	638,303	-1,194,780	-60,324

理事会報告

令和7年度はこれまで3回の理事会を開催しています。
報告事項と議決事項は次のとおりです。

●第1回理事会(4月30日開催)

(1) 報告事項
第1号報告 職務の執行状況報告

(2) 決議事項 第1号議案 新規入会者専決処分承認

令和7年度会員表彰対象者の承認の件

第2号議案 令和7年度役員表彰対象者承認の件

第3号議案 令和7年度役員表彰対象者承認の件

第4号議案 令和6年度事業報告承認の件

第5号議案 令和6年度収支決算承認の件(監査報告)

第6号議案 令和7年度定時総会招集決定の件

●第2回理事会(9月29日開催)

(1) 決議事項
第1号議案 新規入会者専決処分承認の件

第2号議案 給与規程の改正について
第3号議案 配分金規程の一部改正について

●第3回理事会(10月30日開催)

(1) 報告事項
第1号報告 職務の執行状況報告

第2号報告 「令和7年度 第1回・第2回広報委員会」報告

第3号報告 「令和7年度 第1回・第2回安全委員会」報告

第4号報告 「令和7年度 第1回福祉・家事援助委員会」報告

(2) 決議事項
第1号議案 新規入会者専決処分承認の件

第2号議案 令和7年度収支予算書一部補正承認の件

第3号議案 配分金規程一部改正の件

第4号議案 事務費規程一部改正の件

第5号議案 シルバー人材センター利用規程制定の件

第6号議案 会員業務就業規程制定の件

活動状況

要望活動



今年度も8月に萩市及び阿武町にシルバー人材センターの活動への支援と協力量請を行いました。理事長から、田中萩市長、平田萩市議会議長、花田阿武町長、末若阿武町議会議長に対し、要望書をお渡ししました。

手芸クラブの活動



手芸クラブ「きらの会」の皆さんが、ふるさと祭りに出店され、自慢の手作り作品の販売とシルバー人材センターのPR活動をされました。あいにくの空模様でしたが、多くの方が足を止め、作品を手にとられていました。



普及啓発活動



全国シルバー人材センター事業協会では、10月を「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」と定め、シルバー事業の社会的意義、活動内容を広く地域住民等に理解いただき、高齢者のセンターへの加入促進と就業拡大に向けて普及啓発活動を行っています。萩事務所では、10月15日(水)丸久アトラス萩店において来店者300人にセンターを紹介するチラシを配付し、シルバー人材センターの認知度アップに取り組みました。来店された多くの方からシルバー人材センターへの入会や仕事の内容、仕事の依頼についてご相談頂きました。

講習会・教育訓練

救急講習の受講者募集

60歳以上の高齢者を対象に救急講習会を開催します。萩消防署の指導により、心臓マッサージやAEDの使用方法、いざという時の応急処置、救急車の呼び方等について実技を交えた講習を行います。

参加者募集!!



対象 萩市阿武町に居住する60歳以上の方
 日時 令和8年2月6日(金) 午前10時00分～11時30分
 場所 萩市大字椿東1094 萩広域シルバー人材センター会議室
 受講料 無料
 募集人員 先着15名
 参加特典 参加者には、萩市・阿武町指定のゴミ袋を進呈します。
 申し込み TEL 0838-26-0505

スマホ講習会

10月9日(木)センター会議室でソフトバンクさんから講師を招き、10名の会員が初心者向け講習会を受講しました。スマホのカメラ機能を使って名前がわからない植物の名前を調べたり、読めない漢字の読み方を調べたり、外国語の表記を日本語に翻訳するなど色々な使い方に参加した会員の皆さんも興味津々の様子でした。



派遣労働者教育訓練

10月24日(金)山口県シルバー人材センター連合会主催の法定講習、派遣労働者教育訓練が萩総合福祉センターで開催され、萩広域の会員さん5名が認知症サポーター養成講習と派遣就業について受講されました。



会員募集中!!

一緒に働きませんか

新入会員紹介で商品券を贈呈!!

新入会員を紹介していただいた会員さんには、商品券(1,000円分)を贈呈いたします。ご家族・ご友人どなたでもご紹介いただければ贈呈させていただきます。会員の拡大にご協力をお願いします。



プレゼント



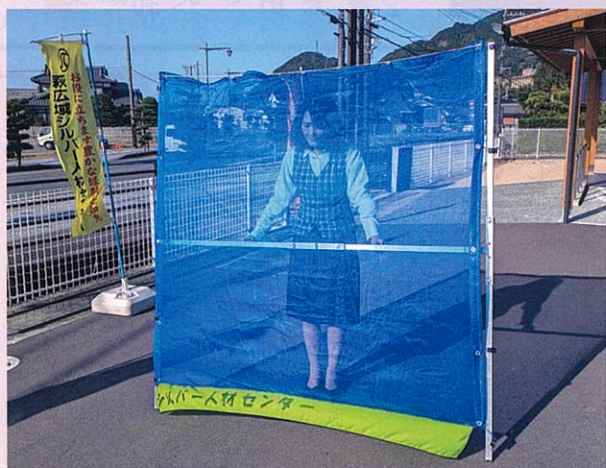
安全委員会だより

安全委員会の委員が9月10日むつみ、9月17日須佐・田万川、9月25日阿武町の就業現場を巡回し、安全就業チェックリストにより就業状況の確認を行いました。

今年は9月末までに草刈・剪定作業で損害賠償事故が2件、傷害事故が2件発生しており、昨年を上回る件数となっています。就業に当たっては、安全確認と体調管理に十分注意し、事故ゼロを目指しましょう。



安全パトロールの様子



防護ネットを7セット購入しました



安全帯を10個更新しました

配分金所得と 確定申告について

シルバー人材センター会員の「配分金収入」は、所得税法上「雑所得」に区分され、この配分金等は、ほかの所得とは別にして55万円まで控除されます。

会員の皆さんには、令和7年分の配分金等支払証明書を1月下旬までに送付します。確定申告が必要な方は、各自で手続きをお願いします。派遣就業で働く方については、派遣就業の収入は、給与所得となります。

令和8年配分金支給日

1月23日(金)	7月24日(金)
2月25日(水)	8月25日(火)
3月25日(水)	9月25日(金)
4月24日(金)	10月23日(金)
5月25日(月)	11月25日(水)
6月25日(木)	12月25日(金)



編集後記

今号の表紙は、萩焼「窯元 風来坊」の止原理美先生による萩焼作品(千支、午)を掲載しました。

止原先生は、12代三輪休雪氏、三輪華子氏に師事し、山口県美展をはじめ多くの陶芸展で受賞をされています。午年にちなみ、令和8年は、会員の皆様やセンターにとって、午(うま)い話がたくさん舞い込む良い年となりますよう願っております。

広報委員会構成員

委員長	長谷 義明
副委員長	伊藤 龍男
委員	長岡 繁雄
委員	長山 雅範
委員	野原 和正
委員	村山 佳子

